

# 習志野議会

Narashino City Council Report

平成19年2月1日  
第133号  
発行 習志野市議会  
編集 議会報編集委員会  
習志野市鷺沼1丁目1番1号  
電話 047 (453) 9232  
http://www.city.narashino.  
chiba.jp/gikai/



市議会で習志野高等学校吹奏楽部に  
議長賞を授与（12月20日）

習志野高等学校吹奏楽部が、第19回全日本マーチングコンテスト高校以上の部パレードコンテストにおいて、金賞を受賞したことに対し、市議会で議長賞を授与しました。習志野高等学校は東関東代表としてパレードコンテスト部門に出場し、平成12、14、15、16年度に続き5回目の金賞受賞となります。



早朝、放課後、さらには休日と日夜練習に励んでいます

## 電子入札・電子申請導入に向けて

行政手続等の情報通信技術の利用に関する条例を制定

平成18年第4回定例会は、11月27日に招集され、12月20日まで24日間の会期で開催されました。

今議会では、「習志野市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について」や「平成18年度一般会計補正予算（第3号）」など議案14件が審議され、すべて可決・同意・承認されました。

また、請願・陳情は、「難病医療費公費助成適用範囲見直し案に反対する意見書の提出に関する請願」や「「ポートピア習志野」の営業中止を求める陳情」など18件を審議しました。

議員からの発議案については、「難病医療費公費助成適用範囲見直し案に反対する意見書」「療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等を求める意見書」など5件が審議されました。

一般質問は21人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

### 主な内容

一般質問	.....	P 2・3
平成17年度決算審査の概要	.....	P 2・3
可決された主な議案概要	.....	P 3
委員会の審査概要	.....	P 4
議決結果一覧表	.....	P 4

### 次の定例会の予定

- 平成19年第1回定例会は、2月19日（月）に開会予定です。本会議、常任委員会及び特別委員会はどなたでも傍聴できます。
- 本会議のインターネット中継を行っています。市役所に足を運ばなくてもご自宅で習志野市議会本会議をご覧いただけるように、12月定例会からインターネットでの生中継と録画中継（本会議2日後より）を開始しました。市議会のホームページより、アクセスしてください。
- 請願・陳情について  
第1回定例会で審議される請願・陳情は、2月16日（金）の午後5時までに受理されたものになります。  
詳細は議会事務局までお問い合わせ下さい。TEL453-9232

### 議会の日程

平成18年第4回定例会

期日	内 容	期日	内 容
11月27日(月)	開会 委員長報告～採決 (決算議案第51号～57号) 議案提案 (議案第58号～63号)	12日(火)	建設常任委員会 総務常任委員会
12月4日(月)	議案質疑 (議案第58号～63号)	13日(水)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
5日(火)	一般質問 (5人)	14日(木)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
6日(水)	一般質問 (5人)	20日(水)	委員長報告～採決 (議案第58号～64号、 請願・陳情第208号～225号) 発議案提案～採決 (第1号～5号) 閉会
7日(木)	一般質問 (4人)		
8日(金)	一般質問 (4人)		
11日(月)	一般質問 (3人) 追加議案提案・質疑(議案64号)		

# 一般質問

## 習志野政心会

### 市民の声を議会に反映させる最大台詞

Q 19年度予算編成について  
A 子育て支援と教育の充実、市民が安心して暮らせるまちづくりの推進、都市の顔・都市の骨格づくりなど五つの重点方針のもと改革を進めつつ新年度予算編成を行う。

Q (仮称) 湾岸船舶インターチェンジについて  
A 本年9月に正式に事業化となり、若松交差点とともに、23年度の完成を目指す。

Q 回塊の世代対策について  
A 基本方針を確立し、地域で活躍した人材をよう検討する。

Q 交通バリアフリーについて  
A 京成津田沼駅南口等の実施に向け関係者と協議を進める。

Q サンパテックについて  
A 商業施設再開に向け野村不動産グループと協議していく。

一、春の統 地方選立候補の質問に対し本会議で答弁

荒木勇市長、再出馬表明  
一、安全安心のまちづくり  
一、安全安心のまちづくりは夢と笑顔として感動のある政策で

(二)子供とお年寄りの安全対策  
(三)子供連へのフレイト  
※スケボウ、インラインスケート、ミニサッカー場等設置  
(四)交通安全対策(大型車通行禁止・信号無視・携帯電話使用)

三、次の地元雇対策は、近日に実施する答弁  
(一)歩道等のバリアフリー対策  
(二)歩道内の電柱移設  
(三)バスの新設

Q 今後予想される調整区域等の開発について、市は一定の基準を定めておく必要がある。谷津方式が標準と理解して良いのか。  
A 今後土地区画整理事業として取り組みが予想された場合は、当然谷津区画整理事業と同じく組合設立等の準備を全面的に支援をしていく。当然の事ながら土地の先行取得等も行って事業の推進を図る。

Q 介護予防事業への取組の現状と今後の見込み  
A 転倒予防のための「てんとつむし体操」や口腔機能向上のための「である体操」などの普及に努めている。来年度は認知症予防講座の実施を考へていく。

Q 地域の風が行き交う学校づくりの推進は  
A 地域や子どもたちの実態に対応した教育課程の編成、学校評議員制度や学校支援ボランティアの積極的活用等を支援していく。

Q 今後の市営公共施設の運営(特に公民館)について  
A 全施設で検討。一部実施施設職員定員管理、民間活力導入を柱とする集中改革プランに則り、利用者の視点から運営形態を定めていく。公民館については運営審議会に諮問中。早期結論を期待。

Q 緊急情報の携帯メール配信  
A 登録者が三人を超えた。課題も寄せられ、対応を検討中。P.C配信メールが需要が低いため廃止します。

Q 大型貨物車の通行違反  
A 市独自の調査結果を警察に報告済。警察は実態を基に18年中に取締りを実施する。

Q 屋敷地区のマンション開発  
A その後の進展が見られないがそのことも含めて報告連絡を密にするよう指導する。

## 新社会党

### 合併せず特色あるまちづくりを進めよう

Q 県が11月市町村合併推進案を示したが、市長の見解は  
A 市自主自立を維持し独自性を発揮したまちづくりを進めたい。

Q 自主自立を維持するとは合併せずにまちづくりを進めるとのことか。  
A そうだ。

↓これまでに合併した市の検証をするなど研究を進め県の推進に対応してほしい。  
Q 賛否がある中、国民保護計画が策定されているが、計画に基づいて市民参加の訓練をしないのはどう。  
A 計画を周知させるのが先だ。↓どうしても訓練となっても子ども、自衛隊を参加させないでほしい。戦争を考えさせず、平和と隣国と仲良くすることを優先してほしい。

Q 児童虐待の現状と対策は  
A 取り扱件数は昨年度84人。今年度は10月末で86人の児童



消防出初式(1月14日)

## 真政会

### 荒木市長、五期目の出馬意向を表明!

Q 谷津駅前交番移転改築について  
A 年明けに工事を始め、6月頃の竣工を目標に進める。

Q 市単道路25号線の取り組みについて  
A 商工会議所より東福寺の南側の市単道路25号線は、幅員8メートルで計画された、谷津地区と津田沼地区の連絡道路である事は認識している。昭和36年より用地買収を開始し、その後地権者の協力をいれたとき、地権問題が解決の見通となり、事業費の面からどのような手法が可能か暫定も含め検討していきたい。

Q 後期基本計画について  
A 後期基本計画は地方行政を取り巻く環境や、まちづくりを推進する上での考え方の変化を確実に捉え、これを最大限反映させ手作りで策定する。

Q 市町村合併について  
A 「集中改革プラン」に盛り込んだ様々な改革事項の着実なる実行により、地方分権時代に相応しい習志野市の構築に向け、全力を傾注してまいりたい。

Q 市長五期目の出馬意向は  
A 長年かかかってきた種が芽を出し始めたところである。今こそ、今まで培った経験知識、人脈を生かすチャンスであり、芽を大輪の花にすべく次の選挙に挑戦したい。

Q 市民意識調査の結果と活用について  
A 市民意識調査の結果から、高齢者施策、「ランドデザイン」に掲げた「子育て支援策」「学校教育の施策」および「協働」のまちづくりの推進と多様な人材活用が重要な行政課題と受けとめ、後期基本計画の策定や、今後の具体的施策に反映させていく。

Q サンパテックおよび仲よし幼稚園跡地について  
A サンパテック施設を日本生利から譲渡された野村不動産グループでは、約11ヶ月間の改修工事を実施し、商業施設をテナントとして入居させる方向で検討中である。一方、仲よし幼稚園跡地は公募型R.P.方式による売却を実施した上で、まちなかとして相応しい整備を進めていき

## 日本共産党

### ポータル 営業開始、問題繰出

Q ポータル習志野が営業を開始したが荒木市長は、3億円環境整備費を入ってくる入場状況とみると3億円は入ってこないのではないかと。A 売上は施行者が見込んでいた額には届いていない。

Q 荒木市長は、地域へ迷惑はかけないと説明してきたが、秋津地域にヒールの空き缶と一緒に舟券が棄てられていた。A 施行者が巡回パトロールのなかで対応している。

Q 荒木市長は広報で「ナイター夏場開催予定」と説明したが、一年中ナイター営業しようとしている。「夏場」を守らせるべきではないか。A ナイターが増加したのは事実。

Q 「スーパーオカヤ」倒産の影響は重大。官公需の市内業者優先発注を促進すべきではないか。A 助役名で市内業者優先発注の依命通知を出している。

Q その効果は  
A 90%以上。

↓職務命令なのに90%台というのはおかしい指摘  
Q 実粉商店街の市有地400坪の利用計画について  
A 検討会が検討している。

↓地域の多くの意見を聞いて検討してほしいと要望  
Q J.R津田沼駅南口土地区画整理の事業計画案や公共補助金の見直しを求め  
A 都市計画の見直し手続きと並行して協議が進められており、見直しは難しい。保留地処分価格が当初の予定を上回る場合には、資金計画の変更

## 平成17年度決算審査の概要

平成17年度の各会計決算は、9月議会に提案された後、決算特別委員会に付託され、閉会中の10月10日から13日まで審査されました。

◎ 一般会計  
一、個人市民税について、17年度は配偶者特別控除と均等割等の税制改悪も行われているが、影響額は微々で、配偶者特別控除の見直しでは、何名が課税対象になったのか。また、妻の均等割が2分の1課税されたわけだが、その対象者は何名いたのか。

一、給与総所得で110億円伸びているとのことだが、所得段階別に見て、どこが伸びているのか。また、法人市民税では、このあたりが伸びているのか。

一、経常収支比率が前年度対比で若干だが低下している。事業の見直しや人件費削減の結果かと思うが、削減分を新たに投資、配分したことが事業はあるか。

一、消費生活センターの主な相談内容と件数について、福祉タクシー事業について、タクシー会社などとの契約内容は、

一、民間保育施設入所児童助成事業について、本市の認可保育所の保育料との差額を全額助成となっているが、その差額は幾らか。

一、児童扶養手当受給資格者がかえってきているが、どのような要因なのか。

一、児童手当支給事業で、不用額が1千700万円との事だが、当初の予想よりどれくらい対象者が減ったのか。

一、国民年金について、16年度の制度改正に伴い、17年度はどのように変わったのか。合葬式墓地建設に係るアンケートについて、対象人数と抽出方法、また、実施時期と回答率はどうか。

一、雇用対策事業について、17年度の取り組みは、

一、J.R津田沼駅南口周辺地域開発整備事業について、組合設立準備にかかった経費のうち、17年度、本市は何割負担しているのか。

一、要保護、準要保護の就学援助について、国庫補助対象から除外されたが、本市での対応は、

一、公民館の使用料が17年度から有料化されたが、何か変化があったのか。

主な要望  
一、習志野郵便局旧倉庫跡地整備事業について、さまざまな角度から意見を集め、推進していただきたい。

一、振り込め詐欺の手法が非常に巧妙化してきており、消費生活センター相談員の研修なども含め、体制を強化していただきたい。

一、千葉県済生会病院は市民の生命を守る拠点であり、脳神経外科医等の医師不足解消に向け、働きかけていただきたい。

一、要保護、準要保護の児童・生徒への援助の制度があることで救われる家庭もある。格差社会が拡大されている中、援助単価を引き下げないようお願いする。

◎ 特別会計  
一、国民健康保険特別会計  
国民健康保険について、今後の国保財政について、今後の課題として、国・県・国保連合会に対して、どのような要求をしていくのか、など。

一、公共下水道事業特別会計  
幹線整備率が80%を超え、

### 公明党

公明党は責任ある対応で  
市政を担っています!!

Q 今後の「ふるさと整備計画」について伺います。

A 県条例による認定についても園への移行状況と東習志野についても園の運営を含め19年度に十分検証をして策定していへ。

Q 発達障害の新たな政策展開として今後の取組を伺います。

A 発達支援サポートネットワークショップ会議をワーキンググループとして継続し、新たに検討会議を立ち上げ支援体制の拡充を図る。

Q 発達障害児が抱える「就学不安」「子供を伸ばす教育環境」「相談窓口の充実」等現状の受入れ体制に対する課題点を指摘します。

Q 精神障害者の地域生活のための基盤整備について伺います。

A 安定的な運営環境を図るため家賃及び施設整備補助を前向きに実施する方向で検討する。

Q 谷津交番の移設時期を伺います。

A 19年6月末に開設予定。

Q ポートピア習志野の安全対策について。

A 場外には交通安全誘導員を平日は26名を配置して、秋津・香澄地域の防犯パトロールでは車両2台、警備員4名で一日8回、下校時や夜間、下車して公園の巡回も行っている。

Q ミニミニバス運行の確保について。

A 京成線津田沼・大久保、実の各駅が基点の3系統で、市民アンケートを経て10月から試行運転を開始する予定。

Q 津田沼小学校の全面改築について。

A 基本設計、実施設計を経て平成22・23年度の2ヶ年で建設する計画。

Q 合葬式墓地の募集について。

A 40体を収容でき、5月から申込みを受け付ける。生前予約も若干募集する。



七草マラソン大会 (1月7日)

### 改革クラブ

JR津田沼駅南口  
谷津区画整理事業を賛成

Q JR津田沼駅南口区画整理事業では、事業費関係だけで市が今の財政状況の中で65億円も支出することになる。その上他の行政サービスが後退することになるのは必ずしも思っているのか。

A どのような努力はするかが、ここで投資をすれば10年後には15億円の税収が見込める。

Q それだけ取らぬ理の皮算用で借金だけが残るといふのもあり得る。国庫中央の税金は区画整理組合に流れ使われることになるが透明性はどのように確保されるのか。

また、仲よし幼稚園跡地の売却には反対だし問題が多い。A 市有地は売却しない。

Q 市道00-101号線と近隣公園の8億円はなぜ別途か。

A この道路は谷津小学校、第一中学校の通学路で歩道が狭く、土地区画整理事業として土地を生み出し、近隣公園は居住する人だけでなく、周辺近隣住民の方々の利用もある。この二つの事業を市の事業として取り組むこととした。A 行政評価の外部評価はできないのか。

A 来年度以降、一部の事務事業をモデル的に外部評価していくことを検討している。課題もあるが、第三者の視点による評価を実施することにより、市の客観性、透明性をさらに高めていきたい。

Q 多重債務者の相談窓口をつくれぬか。

A 市は多重債務者も含め、弁護士による法律相談の窓口を開設しているが、政府の方針を考慮し、相談者への適切な対応を考えた。

Q 市外の路上生活者の生活保護申請は適正に行われているか。

A 居住の事実確認は生活歴、扶養義務者への調査の確認、宿泊所での生活確認をしている。本市以外で保護歴がある場合、その福祉事務所に依頼し、事実確認を行っている。

### 民主

習志野市の未来のために、  
今が重要な時期!

Q 市町村合併について。

A 千葉県が10月に答申を出したが、習志野市については具体的な合併の枠組に組み込まれなかった。庁内でも合併に関する研究を始め、他市町村との政策比較などを行っている。

る。現状では、自主自立に向けた取組みを行うことが最優先。

Q 市民への情報の周知を要望しました。

A 集中改革プランの進捗状況について、

Q 事務事業の総点検について

A 総点検は作業が遅れているが、年度末には結果を出したい。補助金の見直しについては、第三者委員会からの答申を受け、現在庁内で検討中。

Q 改革のさらなるスピードアップを要望しました。

A 谷津市街地調整区域のまちづくりにおける、市負担の軽減策について。

A 現状、事業に関連して82億円の公費負担が見込まれ、その内の65億円が市の負担。さらなる国の補助メニューの導入に向け現在交渉中。

Q 軽減策のより一層の検討と財政見通しの厳密化を要望しました。

やっつ  
勤務時間は正の方向へ

Q 国家公務員は勤務中の休憩時間を廃止。本市の勤務時間は正と休憩時間の廃止は？

A 休憩時間は廃止。勤務時間は7時間45分を8時間とする方向で組合と協議。

Q 福祉行政について。

A 美初児童福祉再生プランモデル事業の進捗状況について伺います。

A 県の新事業。まちづくり会議より委員を抽出し住民主体の研究検討。県有地の活用について検討中。19年度末までに事業の立ち上げ準備完了予定。

Q 高齢者配食サービスの土曜・祝日の実施は？

A 休日には安全確認等支援体制

### 習志野市民の声

「ポートピア習志野」の  
白紙撤回を求める!

Q 選挙を目前にした、市議会になりました。新市長と新市議による、白紙撤回を切望しています。

A 日本最大規模の場外券売場、ポートピア習志野は、秋津・香澄住民をはじめ多くの市民の切実な反対の声を無視して、とうとう1月27日に開業してしまいました。この場外券売場の最大の問題点は、地域住民の十分な支持がいまだに得られていないという点にあります。

秋津・香澄住民への納得の行く説明が不十分のまま、同意して周辺住民や工業団地に対して周辺住民や工業団地から、根強い「失望と怒りと不信」の音が開業後の現在も続いています。

豊島区池袋でさえ、街のイメージが悪くなるとして4年間にわたって、区長と区議会が公営ギャンブル場に断固反対

が手薄になる。実施にあたっての課題を検討中。

Q 高齢者と子どもたちのふれあいを兼ねて学校で給食を利用したランチタイム構想は？

A 実施は困難。ふれあい給食を奨励して3ヶ。

Q 自動体外式除細動器(AED)は8歳未満の小児には使えない。早急に小児用除細動パッドの導入を。

A 60台の全AEDに導入検討。19年度に予算化、整備する。

その他、平成19年度予算、南浜緑地とその周辺の管理、ポートピア習志野について質問

習志野市民の声を  
生活習慣病対策を要望

Q 南浜・芝園地区にある大型ショッピングセンター、ポートピア、工場等への通行車両が増している都市計画道路3-3-3号線のふれあい橋下交差点において、先日福祉センターの風呂及び大浴場中利用された女性、広電途中同交差点を渡り切れず死亡した事故があったが信号機の見直し、安全確認について伺います。

A 現在、同交差点の4カ所の横断歩道内、1カ所にはすでに歩行者対応型信号機が設置してあるが、残りの3カ所については早期対応を図る。

Q 多くの市民にメタボリックシンドロームに関心を持っていただくために、生活習慣病の改善施策をどう行うのか。

A 市民の呼びかけをきっかけでも出前講座を行い、その中に体脂肪・膽固醇測定、身体組成計(体組成計)等の体験を取り入れる。白ひきごとの機会や啓発を行っている。各ヘルスステーションでは保健師や管理栄養士が生活習慣の改善ができるよう支援している。

先日市民フォーラムが開催されたが、市民と協力して生活習慣病対策をより積極的に進めていきたい。

### 習明会

弱者対応通信機の増設及び  
生活習慣病対策を要望

Q 弱者対応通信機の増設及び生活習慣病対策を要望

Q 南浜・芝園地区にある大型ショッピングセンター、ポートピア、工場等への通行車両が増している都市計画道路3-3-3号線のふれあい橋下交差点において、先日福祉センターの風呂及び大浴場中利用された女性、広電途中同交差点を渡り切れず死亡した事故があったが信号機の見直し、安全確認について伺います。

A 現在、同交差点の4カ所の横断歩道内、1カ所にはすでに歩行者対応型信号機が設置してあるが、残りの3カ所については早期対応を図る。

Q 多くの市民にメタボリックシンドロームに関心を持っていただくために、生活習慣病の改善施策をどう行うのか。

A 市民の呼びかけをきっかけでも出前講座を行い、その中に体脂肪・膽固醇測定、身体組成計(体組成計)等の体験を取り入れる。白ひきごとの機会や啓発を行っている。各ヘルスステーションでは保健師や管理栄養士が生活習慣の改善ができるよう支援している。

先日市民フォーラムが開催されたが、市民と協力して生活習慣病対策をより積極的に進めていきたい。

調整区域を除けば汚水系は100%のことだが、今後の面整備の具体的な計画はあるのか、など。

老人保健特別会計  
被保険者は老人保健が70歳以上から75歳以上に移行するわけだが、この間75才未満の高齢者はどうなるのか。また、現在74歳の高齢者が、国民健康保険にどのくらい残っているのか、など。

介護保険特別会計  
介護保険の認定が変わり、要介護1が要介護1と要支援2に分かれ、要支援(要支援1と要支援2)が新予防給付対象者になったことなどがどのくらいの割合で分かれたのか、など。

ガス事業会計  
原料の高騰に伴い、価格変動準備金を投入しないといけない状況になっている。準備金に頼らないう対応して、方法は考えているのか、など。

水道事業会計  
石綿管の入れかえ工事を昭和53年から取り組み、平成18年度で完了することだが、近隣の水道事業者の取り組み状況はどうか、など。

可決された  
習志野市政手続等における  
情報通信の技術の利用に関する  
条例の制定について

具体的には、19年度に電子入札システムの導入、20年度に電子申請システムの導入を予定しています。

これにより、市民や企業の利便性が大きく向上し、あわせて市役所内における業務プロセスの簡素化・効率化の促進を図ることができそうです。

平成18年度習志野市一般会計  
補正予算(第3号)  
歳入歳出は、それぞれ億7千80万6千円を追加し、予算総額をそれぞれ43億4千101万2千円にするものです。

主な内容は、介護保険給付費の増額に伴う介護保険特別会計への繰り出し、第二中学校の生徒増による教室増築等の設計、実光公民館の空調機入れかえ、など。

### 馬場信昭議員が総務大臣から感謝状を授与

平成18年10月19日、総務大臣から馬場信昭議員に対し、35年以上の永きにわたり市議会議員として地方自治の振興発展に寄与し、住民福祉の向上に尽くされたこと、この功績に対する感謝状が贈られました。

馬場議員は昭和46年に市議会議員に当選して以来、連続九期36年にわたり議員として活躍され現在に至っています。この間、建設常任委員会副委員長、農業委員会委員等を歴任し、市政の推進と発展に貢献されてきました。



市議会での伝達式 (11月27日)

調整区域を除けば汚水系は100%のことだが、今後の面整備の具体的な計画はあるのか、など。

老人保健特別会計  
被保険者は老人保健が70歳以上から75歳以上に移行するわけだが、この間75才未満の高齢者はどうなるのか。また、現在74歳の高齢者が、国民健康保険にどのくらい残っているのか、など。

介護保険特別会計  
介護保険の認定が変わり、要介護1が要介護1と要支援2に分かれ、要支援(要支援1と要支援2)が新予防給付対象者になったことなどがどのくらいの割合で分かれたのか、など。

ガス事業会計  
原料の高騰に伴い、価格変動準備金を投入しないといけない状況になっている。準備金に頼らないう対応して、方法は考えているのか、など。

水道事業会計  
石綿管の入れかえ工事を昭和53年から取り組み、平成18年度で完了することだが、近隣の水道事業者の取り組み状況はどうか、など。

委員会の審査概要

12月12日と13日に各常任委員会が、また、14日に一般会計及び特別会計の両予算特別委員会が開催されました。

総務常任委員会
議案第60号は、「初めに入札の電子化を実施したい」とのことが、いこう予定しているのか」などの質疑、「届け出・申請の電子化を初め、ホームページによる公開、周知などについては総合的に配慮をし、行政運営に当たっていただきたい」との要望があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

文教福祉常任委員会
議案第61号は、「指定管理者制度に移行しても今までと同様のサービスを継続して行っていく」との要望、「あかし学園、ひまわり学園、花の美園の指定管理者の導入については、利用者の方々に配慮しながら検討していただきたい」などの要望、1名の委員からの反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

一般会計予算特別委員会
議案第58号は、「千葉県後期高齢者医療広域連合負担金について、本市の負担割合を50%に引き上げてほしい」ということに対し、市としてどのように考えているのか」などの質疑、2名の委員から賛成討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

特別会計予算特別委員会
議案第59号は、「地域支援事業として、広範囲な事業を担当することになるが、多様

環境経済常任委員会
議案第62号は、「この施設

建設常任委員会
受理番号第20号は、委員から閉会中継続審査にすべきとの動議が提出され、採決の結果、閉会中継続審査の申し出をするべきとされました。

環境経済常任委員会
議案第62号は、「この施設

は、保護団体との協働体制が運営の柱になっていると思うが、指定管理者にすることに

議案第63号は「後期高齢者医療制度の財政」というのはどのような構造になっているのか」などの質疑、1名の委員から反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

議案第64号は、「教育委員の民間公募について、どのように考えているのか」などの質疑があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

議案第58号は、「千葉県後期高齢者医療広域連合負担金について、本市の負担割合を50%に引き上げてほしい」ということに対し、市としてどのように考えているのか」などの質疑、2名の委員から賛成討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

議案第59号は、「地域支援事業として、広範囲な事業を担当することになるが、多様

議案第60号は、「初めに入札の電子化を実施したい」とのことが、いこう予定しているのか」などの質疑、「届け出・申請の電子化を初め、ホームページによる公開、周知などについては総合的に配慮をし、行政運営に当たっていただきたい」との要望があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

議案第61号は、「指定管理者制度に移行しても今までと同様のサービスを継続して行っていく」との要望、「あかし学園、ひまわり学園、花の美園の指定管理者の導入については、利用者の方々に配慮しながら検討していただきたい」などの要望、1名の委員からの反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

議案第62号は、「この施設

《定例会での議決結果一覧表》

Table with columns for item name, decision result, and various committee members' votes (賛成, 反対, etc.).

編集後記
この4年間は、地方分権の名の下に三位一体の改革が図られてきた。また、少子高齢化の一層の進展や経済のグローバル化により、世の中も大きく変わろうとして

- 会派別議員名 (○は会派代表者)
習志野政心会
川崎 忠一
長田 弘吉
田久保 則一
築平 尚治
時田 敏治
三浦 邦雄
宮本 泰介
村上 純丈
村治 正雄
眞政会
帯包 文雄
安藤 賢治
高橋 賢治
宮本 博司
三本 一之
公明党
田畑 富三
小川 利枝
浅川 邦雄
川畑 三夫
馬場 信志
入場 俊行
谷岡 隆
改革クラブ
関 桂次
鴨 哲登
新社会党
辰己 久美子
宮内 一夫
習明会
井上 千恵子
習志野市民の声
平川 博文
平 博文
民主
布施 健太郎
中村 容子
ならしの水と緑の会